

1. 評価報告概要表

評価確定日 平成20年2月8日

【評価実施概要】

事業所番号	2276600331
法人名	有限会社 ナチュラル・ライフ
事業所名	グループホーム宝寿
所在地 (電話番号)	袋井市浅羽64-6 (電話) 0538-23-0281

評価機関名	静岡県社会福祉協議会
所在地	静岡市葵区駿府町1-70
訪問調査日	平成19年6月26日

【情報提供票より】(19年6月13日事業所記入)

(1)組織概要

開設年月日	平成 15年 1月 20日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	15 人	常勤	8 人, 非常勤 7 人, 常勤換算 4.4 人

(2)建物概要

建物形態	単独	新築
建物構造	鉄筋造り	
	1 階建ての	階 ~ 1 階部分

(3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	50,000 円	その他の経費(月額)	13,000 円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(150,000円)	有りの場合 償却の有無	有	
食材料費	朝食	300 円	昼食	400 円
	夕食	600 円	おやつ	200 円
	または1日当たり 1,500 円			

(4)利用者の概要(6月 13日現在)

利用者人数	18 名	男性	3 名	女性	15 名
要介護1	2 名	要介護2	6 名		
要介護3	7 名	要介護4	2 名		
要介護5	1 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 87 歳	最低	73 歳	最高	98 歳

(5)協力医療機関

協力医療機関名	みつはし医院 高柳歯科医院
---------	---------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

利用者一人ひとりが、その人らしく充実した生活が継続できるように、開設以来管理者及び職員が一丸となって取り組んできた。日常生活の中だけでなく、ホーム行事等も積極的に行い、地域住民との交流も深めている。認知症高齢者の理解を深めるために地域住民向け勉強会も継続して開催したり、地域小・中学生の体験学習等も行い、ホーム機能を地域に還元する取り組みも積極的に行っている。医療機関との連携体制づくりや終末期のあり方について協議を重ね、利用者の健康やターミナルケアに関する認識を深めている。利用者本位のサービス提供を第一に考え、常により良くするように努力しているので、今後の取り組みにも期待したい。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4) 前回の評価結果で課題となった、ホームたよりの発行、身体機能低下の利用者が多くなった場合に備えて、廊下に手すりの取り付け検討、注意が必要な物品の保管場所の検討等について、計画的に改善に取り組んできた。今後も、自己評価及び外部評価結果を踏まえ、更なるサービス提供に向けて検討することを期待したい。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価は全ての職員が行ったが、今後取り組みたい項目には記入が無かったので、外部評価と自己評価結果を踏まえて具体的に検討されるように期待したい。</p>
	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>利用者家族や地域住民等を交えた運営推進会議を2回開催した。ホームの役割や情報を報告し、それに対する意見を把握、職員間で共有したが、具体的な提言やより良くするための意見等があまり得られていないため、今後定期的に継続する中で、それらも把握して更なる取り組みにもつなげて欲しい。</p>
重点項目②	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>利用者及び家族から些細な事柄についても相談や意見が寄せられるような雰囲気づくりに取り組んでいる。また、寄せられた相談、意見、苦情等には速やかに対応できるような体制が構築されている。</p>
重点項目③	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域に根付くホームづくりを開設以来取り組んできている。ホームで夏祭りを開催したり、地域行事や祭りへの参加、小中学生との交流、日々の散歩時でのふれあい等、地域住民との交流も深まってきている。</p>

2. 評価報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域に根付いた、住民との交流の中で、当たり前の暮らしを継続していくという具体的な理念を掲げている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、ホームの役割と意義を理解し、理念を具現化するための検討を深めている。また、実践している。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会に加入し、地域行事に積極的に参加する他、ホームが企画、開催する夏祭りや小・中学生の訪問受入れ、職場体験受入れ等に地域住民を巻き込んで交流を深めてきている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価及び外部評価の意義と役割を十分に理解した上で、自己評価は全ての職員が取り組み、管理者が集約して作成した。今後や更なる取り組みにまでの言及(記入)は十分に行われていない。	○	取り組んでいる実態を把握し、今後の更なる取り組みにつなげられるように期待したい。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	利用者家族、地域住民、民生委員や行政職員等を会議委員にしてこれまで2回開催している。内容はホーム運営の状況報告や認知症への理解を深めるように説明を行うとともに、運営に対する意見も伺い、それは記録し、その内容は共有できるように努めている。	○	定期的を開催する運営推進会議を活用し、今後の更なる取り組みに対して検討を深めることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	担当者が市に出向き、情報交換をしているものの事務的な部分も多く、市職員とのケース検討や意見交換までにはいたっていない。	○	保険者である市町には今後も働きかけを行い、利用者のサービス向上に向けた話し合いを意図的に設けるようにも期待したい。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ホームでの利用者の暮らしぶりは、ホームだよりや担当職員よりのコメントも付けて伝えるとともに、必要に応じて電話連絡もしている。また訪問時に、介護計画等も説明し、確認サインを得る仕組みもできている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	重要事項説明書に明示し、利用前に利用者及び家族に説明している。また訪問時には、気軽に相談や意見、苦情が言えるような雰囲気づくりにも努めている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の移動や離職に対しての弊害を理解し、最小限に留めるように留意している。移動の際も、利用者への支援が変わらないように努めている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の質の向上を図る必要性を理解し、新規採用職員には初任者研修を設け、現場実習で認知症ケアの基本を身につけるOJTが確立している。その他の研修も、計画的に内部研修の実施及び外部研修への受講を積極的に行っている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	事業者ネットワークやケアマネ連絡会に参加している。法人内でも、ホームマネージャーを配置し、ホームを巡回する等して、問題点や課題を把握し、各ホームの質の向上に努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用前にはアセスメントを行い、利用者及び家族の相談、見学を行い、利用者の状況を理解したうえで徐々にサービス提供を行うようにしている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者と出来る限り一緒に過ごすことで、信頼関係を深め、共に学びあい、喜び合える関係が構築されている。出来ないことにさげなく手を差し伸べ、逆に利用者から教えを受ける等、自然に支えあう関係が構築されている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用前のアセスメントとともに、利用者や家族の話の中から生活歴や興味のあること、得意な事柄を把握し、日常生活でも希望や意向の把握に努めている。また、会話や表情からも把握している。内容は記録し、職員で共有できるようにしている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	カンファレンスや、毎月開催の職員ミーティングで話し合いをしている。利用者本人や家族の訪問時の話しからそれを反映した介護計画を策定し、その内容を職員で共有できるようにしている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	定期的な見直しはもとより、職員間の日々の気づきや疑問、利用者の生活向上に向けて提案等を記入するノートを活用し、常に現状に即した介護計画となるようにしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	かかりつけ医からの情報を得て、体調の変化に留意し、通院や入院を出来る限り回避し、ホーム内で安心して暮らせるように配慮している。法人全体で認知症に対する地域への勉強会を開催し、利用者が地域に受け入れられるよう努力し、利用者や家族の意向に踏まえた柔軟なサービス提供を行っている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医と連携を図り、定期的又は、必要に応じての往診がされている。体調の変化時にはいつ何時でも細かく連絡を取り、指示により適切に対応している。毎週2回グループ内の看護師巡回による支援も行われている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	家族・医師・看護師・職員ともに話し合いの場を持ち、連携を図りながら一丸となってターミナルケアに取り組んでいる。その方針が法人として策定され、家族や医師、ホーム等との話し合いがもたれている。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	度重なる問いかけにも丁寧に対応している。訪問(面会)簿は、日々付け替えする等、個人情報の取り扱いにも留意している。居室を開け放しにしない、トイレへの誘導などプライバシーに配慮した対応がされている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	居間のソファールでおしゃべりをしたり、ホーム内を歩き回ったり、家事をしたりと一人ひとりのペースを大切に考え、利用者のペースに合わせた生活支援がされている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事準備も利用者とともにいき、職員も同じものを利用者を見守りながら一緒に食べられている。食後には食器洗い・食器拭き・掃除など出来ることのできる方が職員と一緒にいる等、食事を楽しむように心掛けている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴できる時間や曜日を特定せず、今までの生活習慣に合わせて入浴できるような支援がされている。入浴状況はチェックされ、回数の少ない利用者にも入浴を促す工夫がされている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	これまでの生活歴や楽しみごと等を把握し、充実した生活を継続して行えるように支援している。生活がマンネリにならないように、喜びや張り合いが出るような生活となるように工夫している。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	外出する利用者には必ず寄り添い、一緒に歩いて見守るようにしている。スーパーに買い物に行ったり、季節に応じて自動車以外出したりと、積極的に外出できるように支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	夜間のみ施錠するが、日中は玄関、窓のいずれも開放している。門扉にはセンサーが置かれ、利用者が門外にでると分かるようにし、見守るようにしている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	消防署の協力で、年2回日中に消火器の取り扱いや避難訓練が行われている。	○	あらゆる事態を想定し、近隣住民にも参加を得られるような働きかけをして欲しい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養摂取量やバランスに配慮した法人グループの献立をベースに、利用者の好みや体調に考慮し、専門の職員によって食事作りがされている。喫食量が記録され職員間で把握されている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	広すぎない居間、食堂、廊下、トイレ、浴室など共用空間はすべて家庭で使われている家具・設備品であり違和感の無い空間となっている。窓が開けられ風が吹き込み、季節感が味わえる。職員の声のトーンやテレビの音量は大きすぎず自然である。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	これまで自宅で使っていた利用者の家具・寝具などが持ち込まれ、自宅のような生活ができるよう工夫している。利用者の好みに応じた居室となっている。		